



人類はひとつ 世界中に友情の
橋をかけよう

MANKIND IS ONE- Build Bridges of Friendship
Throughout the World



会長 中江 亮 幹事 佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介

出席報告：会員 68 名 出席数 54 名 出席率 79.41% 前回出席率 80.00% 修正出席 66 名 確定出席率 94.29%

ゲストスピーチ

アメリカ・ラトマーズ大学で学ぶ

滝川 義朗 君



私が日本を出発したのは2月11日で、安い飛行機を探すために、東京のダイヤモンドという旅行社を使い、夕方4時頃出発して翌朝8時頃サンフランシスコに到着し、その日一泊して翌日ニューヨークに向かう予定が、アメリカが豪雪のため、ニューヨークのケネディ空港が4日間も閉鎖されているので、翌朝2時半出発して約5時間もかかってニューヨークに着きました。着いたら驚いたことにニューブランズウィックの警察が迎えに来て呉れて、パトカーに乗ってニューブランズウィックにつれていかれました。

鶴岡を出発する前に、斎藤第六市長よりメッセージとお土産を向うの市長あてをたずさえて行きました。その夜は一泊して翌日ラトマーズ大学に行き、国際学部英語学科に入学。私のクラスはポーランド人、ベネズエラ人、イタリヤ人、台湾人、ヨルダン人、エジプト人等総勢15・6人で、授業の内容は英作文、発言、LLで朝8時半から夕方3時半まででその他大変多くの宿題があって、寮に帰って寝るまでかかる位の量があります。寮にもクラスにも日本人は私一人ですので、日本語は使えず英語だけの生活をしてきて、最初の一週間は時差ボケと英語だけというので苦痛をとまいませんでしたが、あとは馴れたもので、いつもの根性をだしてやってきました。

学校の生活も大変楽しく、クラスメートも太陽がいつも当たっている国の連中が多いので、陽気に過ごすことができました。英語教育に関しては、ラテン系民族は文法は全然駄目ですが、聞くことや会話はできる。が日本人は聞くことも会話も駄目だが文法だけは出来るので書くことは得意で、レベルは高く試験を受けるの高いところに行く。ところが授業の内容が英語でしゃべるので全然わからないというギャップがあります。私なりの考えではどっちが重要かは人それぞれの考えがあると思いますが、日本では大学を卒業するまで10年位も勉強しているのに全然会話ができないのはおかしいんじゃないかとアメリカ人は思っています。

次にニューブランズウィック観ですが、鶴岡より

は小さな町で3分の1位の規模で、ダウンタウンという繁華街は1キロもなく人口が52,000人ですが、この町にジョンソン&ジョンソンと言う世界最大の製薬会社があり、ニューブランズウィックと言えばジョンソン&ジョンソンとアメリカ人は皆知っている位ですが、鶴岡は人口は倍もあって世界的に誇れるものは何もない。鶴岡も世界に誇れるものが何かあってもいいなあと感じている。

次にロータリークラブに関してですが、3月3日の昼食会に招待されました。その前にデービットハイラインと言う私が大変お世話になった人ですが、ニューブランズウィックに着いた日に電話が来て、日本語をしゃべるので日本人かと思ったのですがアメリカ人で、同志社大学で2年間アジア研究とアメリカ・日本間の研究をしてきた人で、日本語はペラペラでその人がぜひ鶴岡で国際交流のためにも働きたいという事でメッセージを預かってきて、鶴岡市長と新穂さんに渡しておきました。彼は35才で有能な人で、ニューブランズウィックでアメリカ・日本間のコンサルタント並びに学校で日本語を教えています。又アジア、日本の研究をしている人で、是非鶴岡によんで国際交流のために働かせてやりたいこれからの鶴岡のためにもなると思うし、ニューブランズウィック市との交流もますます深まるので、会員の皆様もご協力をお願いします。

3月3日、デービットのお父さんがロータリアンで、ぜひ昼食会に招待したいと言うことでしたので出席致しました。例会は12時半からの点鐘に始まりゲストスピーカーはラトマーズ大学元教授で、異常天候などの話を40分位して終了しました。

ランチ市長とのミーティングも私と私専属のスタッフとラトマーズ大学の部長と4人で雑談をかわして参りました。5月にランチ市長及び関係者が来鶴される予定ですので、その時はよろしくお願い致します。

1ヶ月間という短い期間ではありましたが、口では言い表わせない程のいろんな体験をして来ました。私なりに考えたことは、鶴岡だけの考えではなく、国際的な視野に立って広い目で自分自身を見つめていかなければならないと考えました。

最後に、ニューブランズウィックと鶴岡との交流を益々深めてゆくために、市民の会が発足する筈ですが、私はもちろん皆様もぜひ会員になって協力して頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

庄内空港の建設を推進しましょう

ゲストスピーカー紹介

新穂光一郎 君

滝川義朗君をご紹介致します。滝川君は本町1丁目
の滝川かまぼこ店の長男で、独協大学を卒業され
現在家業についておられます。今年2月11日からラ
トマーズ大学へ約1ヶ月留学して、4～5日前に帰
って来られたとの事です。その時デヴィットニー
ハイラインと云う日本を大変研究している方に逢っ
たとか、ニューブランズウィックのロータリーの例
会にも出席したという事で、そういう話しも出るか
と思います。

会長報告

中江亮君

○鹿児島西R.C.創立20周年記念式典に出席して、3
月23日夜行日本海で鶴岡を出発致し、翌朝大阪空
港から鹿児島に午前11時頃に到着しました。私は
鹿児島は初めての旅であったが、予想以上に空港
が立派で規模が大きく人込みの中を歩く様な状態
で一驚させられました。

鹿児島西R.C.の方々がわざわざ出迎えに見えられ
て、約40分のハイウェイで鹿児島市内に入り、鹿
鳴館というホテルに着いたのですが、このホテル
は会員の小山さんの経営するホテルで、規模とし
ては新しいホテル程ではないが、格調の高い伝統
の古いホテルであります。ここで昼食をご馳走に
なり、午後からはタクシーで市内を観光させてい
ただいたのですが、西郷隆盛墓地に参拝した時、
庄内人(鶴岡市)の榊原と伴さんの2人を祀った
墓があり、当時17才位で殉死されたそうでありま
す。人口51万の鹿児島市は島津藩の遺跡、西郷南
洲の遺跡、そして桜島など観光ムード一色の感じ
がしました。

午後4時から式典が行なわれ、ご来賓の方々を入
れて180名位の出席者となりましたが、久保政次
会長の経過報告は20年間のクラブの内外に亘って
詳細なお話でありました。就中国際青少年交換は
20数名の多きに達し、青少年部門については創立
当初からクラブが非常に力を入れて来られたそう
で、社会奉仕部門と共に鹿児島西ロータリー賞が
毎年功績者に授与される制度があります。又、外
部拡大では三つの子クラブのスポンサーであり、
その活動の実績はすばらしいものと敬服しながら
拝聴した次第であります。

6時30分から祝宴が催され、アトラクションは余
興が披露されましたが、当クラブの佐藤元伸、三
井健さんの美声に救われて、私一行恥をかかずに
済んだ様でありました。祝宴の後、私たちは特別
に別席に招かれまして、杉村ガバナーご夫妻も参
加された宴席でいろいろと懇談を致し、このたび
の至れり尽せりのご接待にお礼を申し上げてお別
れしました。

翌3月25日は桜島、それに最南端の指宿に観光の
足をのぼし、3月26日にそれぞれのコースで鹿児
島を離れました。

尚、私共が記念品をいただいた上、クラブの会員
全員にもおみやげを後便でお送り下さるとの事、
本当に恐縮致しております。

最後になりましたが、参加されました小池繁治さ
ん、三井健さん、内山喜一さん、佐藤忠さんご夫
妻、佐藤元伸さんご夫妻大変ご苦勞様でした。特
に元伸幹事さんにはご旅行中かゆい所に手が届く
様なお世話を頂き、心からお礼を申し上げます。

幹事報告

佐藤元伸君

1. 会報到着
鶴岡西R.C. 村上R.C. 遊佐R.C.
2. ロータリー財団ニュース到着
3. ロータリーの友事務所より「ロータリー日本60
年史」の申込みの案内到着 1部3,500円(送
料別)
4. 新会員の推薦に関する氏名発表
加藤賢氏(寛明堂写真館)写真器材小売
小林敏夫氏(日本生命荘内分室支社長)生命保険
福島三郎氏(日本生命保険相互会社鶴岡営業支部
推進部長兼鶴岡支部長)生命保険(アディショ
ナル)
5. 第5回クラブ協議会を4月12日に行う予定です。

会報委員会

石塚敏彦君

会報に職場紹介をいただいておりますが、最近お
願いしている原稿が届いておりませんので、早目
にお出し下さる様にお願いします。又お詫びござ
いますが、お手元に配布しております会報で、会長
さんが記念すべき1200回例会であるということ
が即ち1の5の年……は1959年の誤りで、その上
に一番上の鶴岡ロータリークラブ第2000回例会は
1200回の誤りで、責任を感じて担当の高田君と私
がスマイルさせていただきます。誠に申し訳なく
お詫びして訂正させていただきます。

青少年委員会

若生恒吉君

パネルディスカッション開催

テーマ「少年非行問題への提言」

第1週目(4月12日)「基調講演」

少年非行の現状とその対策

講師 市教育委員会学校教育課長 岡崎氏

鶴岡第3中学校校長 加藤達也氏

第2週目(4月19日)パネルディスカッション

少年非行を私達はかく考える

テーブルリーダー サブリーダー

Aテーブル 佐藤元伸 高田耕助

Bテーブル 小松三男 手塚拓

Cテーブル 佐藤陸男 鈴木茂男

Dテーブル 中田敏和 斎藤隆

Eテーブル 秋野忠 工藤弘道

Fテーブル 藤川享胤 大森健司

第3週目(4月26日)意見発表会

各テーブルよりリーダーが6分以内で発表す
る。原稿を会報委員会へ提出。

まとめ 青少年奉仕委員長 津田晋介

ピジター

鶴岡西R.C. 三浦正志君・児玉光弥君

(今週の担当者 斎藤隆)